

(記載例1)

# 退職…事業所で残額をまとめて徴収する場合 (一括徴収)

										年度	1. 現年度			2. 新年度		3. 両年度				
鳥取市長様 令和 年 月 日提出				(特別徴収義務者) 給与支払者	所在地	〒730-0051 広島市中区大手町4丁目1番7号					特別徴収義務者 指定番号	1685								
					フリガナ	オオテサンギョウ					職員番号									
					氏名又は名称	大手産業(株)					担当者連絡先	所属	経理課 給与係							
					個人番号 又は法人番号	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	氏名
											電話	082-228-0118 内線( 1234 )								
給与所得者	フリガナ	トットリ タロウ			(ア) 特別徴収税額 (年税額)	(イ) 徴収済額	(ウ) 未徴収税額 (ア)-(イ)	異動 年月日	異動の事由	異動後の未徴収 税額の徴収方法										
	氏名	鳥取 太郎																		
	生年月日	1980 年 1 月 1 日																		
	個人番号	1	2	3	4	5	6	7			8	9	0	1	2					
	受給者番号	11111			6 月から	3 月から	20 23 年	1												
	1月1日 現在の住所	鳥取市幸町71番地			2 月まで	5 月まで	3 月	右から 番号を 記入												
異動後の 住所	鳥取市富安二丁目138-4			36,000 円	27,000 円	9,000 円	31 日	7. その他 {事由・理由}	2	1. 特別徴収継続 2. 一括徴収 3. 普通徴収 (本人納付)										

3 月末で退職した給与所得者の残りの税額を、3 月分を一括して納入する場合。

(ア) 特別徴収税額 (年税額) 36,000 円  
(イ) 徴収済額 27,000 円 (6 月から 2 月分)  
(ウ) 未徴収税額 9,000 円 (3 月から 5 月分)

↑  
一括徴収税額 (納入額と同様)

新しい勤務先へは、月割額 \_\_\_\_\_ 円を \_\_\_\_\_ 月分 (翌月 10 日納入期限分) から徴収し、納入するよう連絡済みです。

受給者番号 \_\_\_\_\_

納入書の要否 (新規の場合のみ記載)  右から番号を記入 1. 必要 2. 不要

2. 一括徴収の場合

理由  1. 異動が令和 4 年 12 月 31 日までで、一括徴収の申出があったため  
右から番号を記入 2. 異動が令和 5 年 1 月 \_\_\_\_\_

徴収予定月日 **3 月 25 日** 徴収予定額 (上記 (ウ) と同額) **9,000 円**

左記の一括徴収した税額は、 3 月分 (翌月 10 日納入期限分) で納入します。

必ず記入してください。

3. 普通徴収の場合

理由  1. 異動が令和 4 年 12 月 31 日までで、一括徴収の申出がないため  
右から番号を記入 2. 令和 5 年 5 月 31 日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額 (ウ) 以下であるため  
3. 死亡による退職であるため

入力	点検	年度	処理
		4	
		5	
宛名コード			

※市町村記入欄

一月一日以降の退職者については、本人からの申出がない場合であっても、必ず残税額をまとめて徴収してください。

記載にあたっては、裏面の給与支払報告・特別徴収に係る給与所得者異動届出書記載要領をご覧ください。